

運動によせて



4/10 交通安全を子どもたちに呼びかけ、夜光反射材を渡す交通安全母の会会員ら（登校時）



4/10 交通ルールは、しっかりと守ります。ピカピカの中学1年生たち（街頭指導で）



4/12 室内で行われた交通安全教室。真剣に指導を受ける鳥茂渡小の児童たち



4/11 交通事故から命を守るのは自分自身です（交通安全教室で学ぶ堀内小児童たち）



ぼくは、おばあちゃんといふだいをみたとき、とおくにすんでいるおばあちゃんがあそびにくるおはなし

でしまうおはなしでした。ぼくのいえには、おばあちゃんもおじいちゃんもひいおばあちゃんもいます。

あちゃんはびょうきなのであまりうごけないけど、くさとりやはたけしごとはすこししています。おばあち

なのかなあとおもいました。でも、このおはなしは、げんきだったおばあちゃんがだんだんげんきがなくなつていって、さいごにはしん

ぼくのひいおばあちゃんは、ほんのなかのおばあちゃんとおなじとします。おばあちゃんは、まだ六十さいになつていません。ひいおば

やんは、ぼくたちのごはんをつくったり、せんたくやそうじをしたりして、一日じゅうげんきにはたらいています。

ぼくのおばあちゃん

☆小学校低学年の部

黒崎小学校一年 駒木雅月

このおはなしのおばあちゃん、てんじんさまのところどころから、だんだんぐあいかわるようになっていきました。そして、むかしはどうぐをだしてきて、みんなにとめられてもどくをつかうのをやめませんでした。ぼくが一ばんかなしかったのは、こどもたちが、「おばあちゃん、大じょうぶ。」と、こえをかけたときに、「あなたがたは、どなたさまでしたっけ。」とおばあちゃんがいったことです。もし、

ぼくのおばあちゃんがぼくのことをわすれてしまったら、とてもかなしいです。「おばあちゃん、ぼくのことわすれたの。おもいだしてよ。」というとおもいます。おはなしのなかのおばあちゃん、ぼくはしんてしまいましたが、ぼくのおばあちゃんたちはいまはげんきです。ずっとながいきしてほしいので、ぼくはおばあちゃんたちのことをたすけたいとおもいます。||原文のまま||（駒木雅月くんは現在二年生に進級しています）